

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700 (代表)
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2017
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



ドナウ川夜景 (ブダペスト)

編集部撮影

「ドナウの真珠」と讃えられる美しい街並みを満喫することができるドナウ川クルーズは、夜の乗船が圧倒的に人気です。ブダペストのシンボルともいえる国会議事堂周辺が歴史的建築物の集中する美しいエリアです。ブダペストに来たら、必ず見るか渡るかするセーチェニー鎖橋。ドナウ川にかかる橋の1つで、ブダ側 (対岸) とペスト側をつなぐ大きな橋です。

(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

ガス溶接作業主任者受験準備講習会

日時：平成29年11月13日(月)・14日(火)

午前9時30分～午後5時

会場：産学協同センター

東京都江東区大島3-1-11

受講料：会員26,000円・一般30,000円(テキスト代含む)

試験日：平成29年12月12日(火)

一般社団法人 **東京都溶接協会**

TEL：03-3685-5448

FAX：03-3682-4902

URL：<http://www.jwes-1st.jp>

「ボイラー取扱技能講習」

開催のご案内

開催日：平成29年11月28日(火)・29日(水)

会場：ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場

受講料：12,450円(消費税込み・テキスト代含む)

※お問い合わせ、資料請求は下記へどうぞ

公益社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**

東京事務所 教育課

〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル5階

電話 03-3685-5222

FAX 03-3685-5746

URL <http://www.bcsa.or.jp>

9月30日は「クレーンの日」



主催：公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 / 後援：厚生労働省

'17 クレーンの日 9月30日

本年度で38回を迎える「クレーンの日」を契機に、クレーン等の労働災害につながる職場の危険有害要因を的確洗い出し、積極的に改善に取り組みとともに、関係者一人ひとりが協力して組織的、計画的かつ継続的に安全管理活動を実施していくことが必要です。

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会

平成29年度

全国労働衛生週間

9月は準備期間

全国労働安全衛生週間は、国民の労働衛生に関する意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康確保に大きな役割を果たしてきました。

現在の労働者の健康を巡る問題を見ると、病気を治療しながら仕事をしている方は、労働人口の3人に1人と多数を占めています。

また、危険有害な化学物質の取扱が十分でないと思われる事業場も未だあることから、更なる化学物質の適切な取扱の促進が必要な状況にあります。

一方で、メンタルヘルス対策に取り組んでいる事業場の割合も目標の80%に達していません。このような状況を踏まえ、「働き方改革実行計画」に基づき、治療

をしながら仕事をしている方の治療と仕事の両立に向けた様々な取組を推進することとしています。さらに

平成28年12月に決定された「過労死等ゼロ」緊急対策に基づき、企業におけるメンタルヘルス対策の実施を強力に推進しています。

このような背景を踏まえ今年度は「働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場」をスローガンのもとに、全国一斉に積極的な活動を行うことになりました。

「溶接甲子園」へ

一般社団法人 東京都溶接協会

教員・高校生対象に研修



担当講師と参加した生徒

東京都溶接協会は7月22日、昭島市の都立多摩職業能力開発センターで指導教員向け研修会、同29日には足立区の都立城東職業能力開発センターで生徒を対象とした研修会を相次いで開催した。

実技前の講義では、高校生初心者に溶接に興味を持ってもらうべく、テーマに指導した。初めに安全作業のDVDを視聴、保護具の着用、溶接機の点検後、実習では溶接の基本（アークの発生、ビード置き、多層盛）を繰り返し練習した。

実習中は講師陣が各ブースを丹念に回りながら気づいた点を指導した。

今後のスケジュール

- ①コンクール参加希望者向け研修会
日時：平成29年9月16日(土) 午前9時～
場所：産学協同センター
- ②第4回 東京都高校生溶接コンクール
(若手人材育成溶接コンクール)
日時：平成29年12月16日(土) 午前9時～
場所：産学協同センター
- ③第9回 関東甲信越高校生溶接コンクール
日時・場所ともに11月中に決定します。

学校関係者で見学希望の方は下記へお問合せください。

一般社団法人 東京都溶接協会 事務局 電話 03-3685-5448



実習中の模様

〈労務管理に関する制度改正〉

★厚生年金保険料率が改正されます。

平成29年9月より厚生年金保険料率が改正されます。これにより、現状の18.182%から0.118%増加し、18.3%となります。算定基礎届や月額変更届の結果に基づいた標準報酬月額に応じて、下記の折半額を被保険者の給与から控除することとなります。翌月控除する事業所は10月支払いの給与から改正後の料率で算出・控除してください。

平成29年8月まで		平成29年9月より	
18.182% (全額)	9.091% (折半額)	18.3% (全額)	9.15% (折半額)

★平成29年10月より育児休業給付金の支給期間が2歳まで延長されます。

保育所等における保育の実施が行われないなどの理由により、子が1歳6か月に達する日後の期間についても育児休業を取得する場合、その子が2歳に達する日前までの期間、育児休業給付金の支給対象となります。

育児休業給付金は、原則1歳に達する日前までの子を養育するための育児休業を取得した場合に支給されます。今回の改正は、子が1歳6か月に達する日の翌日が平成29年10月1日以降となる方が対象となるため、子の誕生日が平成28年3月31日以降の場合が対象となります。

これまで保育所等における保育の実施が行われないなどの理由により、子が1歳に達する日後の期間に育児休業を取得する場合は、子が1歳6か月に達する日前まで育児休業給付金の支給対象期間が延長できましたが、さらに、平成29年10月1日より、保育所等における保育の実施が行われないなどの理由により、子が1歳6か月に達する日後の期間に育児休業を取得する場合は、子が2歳に達する日前まで育児休業給付金の支給対象期間が延長できるようになります。子が2歳に達する日前まで支給対象期間を延長するには、子が1歳6か月に達する日の翌日において保育所等における保育の実施が行われないなどの理由に該当することが必要になるため、子が1歳に達する日の翌日において該当した延長理由に関わらず、改めて確認書類の提出が必要となります。

2歳までの延長が認められる理由は、次の①と②に該当するものに限られます。

①育児休業の申出に係る子について、保育所等における保育の利用を希望し、申込みを行っているが、その子が1歳6か月に達する日後の期間について当面その実施が行われない場合。

ここでいう保育所等は、児童福祉法第39条に規定する保育所等をいい、いわゆる無認可保育施設はこれに含まれません。また、あらかじめ1歳6か月に達する日の翌日について保育所等における保育が実施されるように申込みを行っていない場合は該当しません。保育所等による保育の申込み時期等については市町村にご確認ください。

延長の申請に際しては、「市町村が発行した保育所等の入所保留の通知書など当面保育所等において保育が行われない事実を証明することができる書類」を管轄のハローワークに提出する必要があります。

②常態として育児休業の申出に係る子の養育を行っている配偶者であって、その子が1歳6か月に達する日後の期間について常態としてその子の養育を行う予定であった方が死亡、負傷、疾病等に該当した場合。

ここでいう「配偶者」には婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含みます。延長の申請に際して「世帯全員について記載された住民票の写し及び母子健康手帳」や、「保育を予定していた配偶者の状態についての医師の診断書等」などの書類を管轄のハローワークに提出する必要があります。

高校生溶接コンクール協賛企業



リンカーンエレクトリックジャパン株式会社
 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 1-10-15
 TEL:045-470-2555 FAX:045-470-2556
 URL <http://www.lincolnelectric.co.jp>
 Email info@lincolnelectric.co.jp




弊社主要製品が揃った約100坪のデモセンター

新横浜駅から徒歩5分という絶好のロケーションに、約100坪のデモセンターを1階に併設した新オフィスをオープン致しました。また、2階には最大20人までご利用可能なミーティングルームもございますので、ご訪問時の会議、プレゼンテーション等にもご利用頂けます。

※ 上段は学科 下段は実技

講習予定表

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
URL: <http://www.bcsa.or.jp>

講習名	事務所	9月	10月	11月	講習名	事務所	9月	10月	11月
玉掛け技能講習	東京	6 7 9	18 19 21	14 15 18	フォークリフト運転技能講習	東京	14 16 17 18	5 6 7 8 9	2 5 11 12
	千葉			16 17 19		千葉	26 27 10/1 10/8 10/9		
	埼玉	6 7 9	4 5 8			埼玉	13 14 16 23 24	13 14 21 22	6 18 25 26
	神奈川	6 7 10	26 27 29			神奈川	15 16 17 18	5 6 7 8 9	
	茨城	7 8 10				茨城	1 3 10 24		10 12 19 26
	栃木	5 6 7	3 4 5	7 8 9		栃木	8 19 9 10 16 20 21 22	6 10 7 8 9 11 12 13	2 14 3 4 5 15 16 17
	甲信	7 8 10	12 13 15	16 17 19		甲信			
	小型移動式クレーン運転技能講習	東京		26 27 28			床上操作式クレーン運転技能講習	東京	
	千葉					千葉		21 22 26	
	埼玉					埼玉	27 28 30	24 25 28	8 9 11
	神奈川		16 17 22			神奈川			21 22 26
	茨城		26 27 29			茨城		19 20 22	
	栃木		12 13 15	16 17 19		栃木	12 13 14	16 17 18	
	甲信		4 5 6			甲信	21 22 23		21 22 23

★他の講習も実施しています。詳細については、各事務所にお問合わせください。

ボイラ・クレーン安全協会	〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機匠健保会館2階	TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所	〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所	〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所	〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所	〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所	〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所	〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512

予告

- 十二月二日(土) 東京都溶接協会
- 十二月三日(日) 東京都溶接協会

日時・会場

- 十月七日(土) 東京都溶接協会
- 十月十五日(日) 東京都溶接協会
- 十一月四日(土) 東京都溶接協会
- 十一月五日(日) 東京都溶接協会
- 十一月十一日(土) 城東職業能力開発センター

JIS溶接評価試験

受験準備講習会

一、日時・会場

学科Ⅱ 十月三日(火) 午前九時五十分～午後〇時

実技Ⅱ 十月三日(火) 午後一時～午後五時

二、受講料(税込)

被覆アーク溶接 会員 一五、五〇〇円
一般 一六、五〇〇円

炭酸ガス半自動溶接 会員 一八、五〇〇円
一般 一九、五〇〇円

学科のみの受講も可(三、六〇〇円税込)

講習会日より

「申込先」

一般社団法人
東京都溶接協会

東京都江東区大島3-1-11
産学協同センター内
TEL 03-3685-5448
FAX 03-3682-4902

1日▽防災の日

関東大震災記念日

富山八尾風の盆(3日)

4日▽敦賀気比神宮祭

6日▽JASIS 2017 (旧分析展/科学機器展) (8日幕張メッセ)

7日▽白露

9日▽救急の日

11日▽東京芝天神宮しやうが市 (21日)

13日▽世界の法の日

15日▽老人の日

老人週間(21日)

16日▽コンクール参加者向け研修会 鎌倉鶴岡八幡宮やぶさめ 岸和田だんじり祭

18日▽敬老の日

20日▽彼岸入り 空の日

動物愛護週間(26日)

21日▽秋の全国交通安全運動 (30日)

23日▽秋分の日 彼岸中日

24日▽結核予防週間

26日▽彼岸明け

28日▽江戸・TOKYO 技とテクノの融合展2017 (東京国際フォーラム)

30日▽クレーンの日

九月(長月)

ながつき



※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体に確認下さい。